

回覧 第2回 但東地域デザイン懇談会を開催しました

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発出と、その措置期間延長に伴い延期しておりました「第2回但東地域デザイン懇談会」を、7月4日（日）資母地区コミュニティセンターで開催しました。「地域デザイン懇談会」とは、地域に必要な施設・公共サービスの提供機能について、市民の方々と一緒に議論する場です。

今回の懇談会では、第1回目において、参加者の皆さまに5つの指標（① 生活機能 ② 利用機能 ③ 経済機能 ④ 安全安心機能 ⑤ 風土形成機能）で各公共施設を診断していただきましたので、まずその集計結果について報告を行いました。

次に、その集計結果も参考にしながら、各グループで個別の施設を決め、その施設について意見交換をしました。

参加者の皆さまから出された意見を、「施設（ハコモノ）自体への意見」と「施設でのサービスへの意見」に区分し、最後に各グループワークでの結果を発表していただきました。

<グループワークの様子>



●第3回地域デザイン懇談会開催のお知らせ●

【第3回開催日時について】

日時：2021年8月4日（水）午後7時～／場所：高橋地区コミュニティセンター

【懇談会の傍聴について】

傍聴をご希望される方は、但東振興局地域振興課へ電話、Eメールにてお申し込みください。

- (1) 対象者：但東地域に在住・在勤の方
- (2) 定員：10名まで（定員になり次第、申込受付は終了します。）
- (3) 申込先：電話番号 54-1000 Eメール：tantou-chiiki@city.toyooka.lg.jp
- (4) 申込時連絡内容：① 氏名 ② 住所 ③ 連絡先電話番号
- (5) 申込期限：2021年8月2日（月）

参加者の皆さまからの意見の一部を紹介します

◇スポーツ施設◇

- ・スポーツ公園は、よく利用されており（但東以外の利用者も多い）、ナイターもある。
- ・中央体育館は、老朽化が気になる。
- ・資母体育館は、小学校の体育館より広い。雨天時は、少年野球・サッカーも使用している。モンゴル博物館のイベント会場としても使用されている。指定緊急避難場所になっている。
- ・健康増進センター（シルクドーム）は、高齢者がグランドゴルフで主に利用している。但東だけでなく、市内の他地域の人も利用している。

◇高橋小学校・認定こども園・放課後児童クラブ◇

- ・学校統合の話があり、スクールバス運転手確保のため、地域にバス会社を作ってはどうか。
- ・統合後の跡地が、若いお母さんの職場になると良い。
- ・小学校の行事に参加するとき、自家用車を持たない人の交通手段がない。

◇日本・モンゴル民族博物館◇

- ・地元の人が楽しむスペースとは言い難い（博物館なので…）。
- ・子供を遊ばせるスペース（芝生・遊具）がある。
- ・市内の他地域からも来場されることがある。

↓各班で発表しました↓



◇温泉（たんたん・シルク）◇

- ・シルクは、大阪、神戸、京都からも人が来ている。
- ・たんたんのプレーパークは、子育て世代に人気がある。
- ・地元住民の雇用の場所となっている。
- ・モンゴル博物館と温泉を組み合わせたイベントを考えてはどうか。

◇コミュニティセンター◇

- ・合橋は、振興局の中で場所が分かりにくく、小学校から離れていて子どもが使いにくい。
- ・高橋は、講座があつて若手が育っている。女性が行きやすいよう考えられている。
- ・行政からの支援が欲しい。

◆ご意見・ご感想◆【参加者アンケートより】

- ・必要不要ではなく、未来に向けた議論ができればと思う。
- ・施設について知らなかったことを知ることができた。
- ・地域を見直す良い意見が出たように思われる。
- ・市民の声を吸い上げる場をもっと作ってほしい。
- ・メンバーの欠席・交代が多いのは、意義が感じられないからではないか。
- ・なくすことは簡単かもしれないが、今あるものを大切にし但東を活性化させる方法を見つけることができれば良いと思った。



当日の配布資料など、詳細は市ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ先】

公共施設マネジメント推進室 電話 21-9129
但東振興局 地域振興課 電話 54-1000